

全般

- ✓ サプライチェーン強靱化の取組のフォローアップ、既指定物資の取組拡充（取組方針の改定）及び国自ら講ずる措置の制度整備を**支持する**（多数の委員から賛意が示された）。
- ✓ **経済の主役たる企業と安全保障を担う国とのコミュニケーション**が重要。
- ✓ 経済安全保障に関する**コンセプトや意義を産業界に発信して機運を高めていくべき**。広報などを政府と経済界が一緒になって行うことで、経済界における自発的な資金の流れに繋がるとよい。**産業界向け説明会**を開催してはどうか。

① サプライチェーン強靱化の取組のフォローアップ

【不断の見直しと改善】

- ✓ **フォローアップの結果及び今後の取組の方向性を支持**する。取組の改善にフォーカスする現在の**方向性を堅持**してほしい。
- ✓ 市場や環境の変化も踏まえつつ、**政府と事業者がコミュニケーション**を密にとりながら案件の**進捗を不断に見直し**ていくことが重要。
- ✓ 各省庁の**成功事例を全体に共有**することでさらなる流れや動きが出てくる。

【企業と国との関係】

- ✓ **中小企業にリーチしてサポート**する取組をお願いしたい。過去の支援の各省庁へのシェアやプッシュ型の取組が重要。
- ✓ この取組が企業救済策ではなく**企業の自主的・自律的な活動や努力を支援**するものだということを改めて強調すべき。

【今後検討すべき事項】

- ✓ 今後は**技術保全もフォローアップの項目に入れるべき**。
- ✓ 他国が獲得しようとしている技術についてはさらなる**漏洩防止策**が必要。他国が先行する技術についてはその**実態調査**が必要。
- ✓ 今ある技術とその**技術の将来の動向を組み合わせ**て制度をどう運用していくべきか検討すべき。
- ✓ 基金が確実に民間に行き渡るような形となるように**細かな配慮や指導**をお願いしたい。

② 既指定物資の取組拡充（取組方針の改定）

【取組の方向性】

- ✓ **取組の拡充を支持**する。**重要鉱物**は輸出管理の対象となる傾向があるため、**国の取組を強化**することが重要。

【今後検討すべき事項】

- ✓ **サーキュラーエコノミー（循環経済）**を議論に含めて関連企業を支援することが必要。リデュース、リユース、リサイクルを考えつつ各重要鉱物の現在と将来の運用を検討すべき。より広く使用済み原料を採集し**リサイクル**することを視野に入れてはどうか。

③ 経済安全保障推進法に基づき国自ら講ずる措置

【取組の方向性】

- ✓ 国自ら講ずる措置の実施に必要な基本指針及び政令の改正を支持する。
- ✓ 国による措置を整備しておくことは経済的威圧に対する我が国のレジリエンスを上げる点でも重要。

【運用上の留意点】

- ✓ 不可欠性や他国による影響は日々変化するため、最新の情報に基づき判断する必要がある。
- ✓ 経済のシミュレーションは難しいが、エビデンスに基づいた政策の実施が必要。
- ✓ 官民ファンドが出資して再生させるようなスキームもある。国による措置が他の選択肢と比べて必須なのかという検討が必要。
- ✓ 抑制的な運用を前提としつつも、緊急時には遅滞なく適切な措置ができればならない。
- ✓ 要件や技術流出のおそれを判断する際は、様々なケースに対応できるよう柔軟に対応し、果断に執行できるよう運用すべき。

【企業と国とのコミュニケーション】

- ✓ 経済界、産業界に広く信任を求める観点から、制度の意義を広く発信いただきたい。
- ✓ いざという局面でスムーズに判断できるよう、日頃から官民が対話を行い意識合わせをしておくことが重要。
- ✓ 企業におけるモラルハザードと事務等の負担のバランスが取れるよう検討いただきたい。個別案件の相談に乗る姿勢も重要。
- ✓ 守ろうとする技術そのものと設備は別のものであるため、実際の国と企業との契約はかなり総合的なものになるのではないか。

【今後検討すべき事項】

- ✓ 本当に必要な時に迅速かつ実効的に措置が実施されるよう体制を整えてほしい。事前にシナリオベースの検討すべき。
- ✓ 買収対象の企業自身が事態に気づいていない場合や意図して技術を流出させようとする場合への対処につき検討すべき。
- ✓ 緊急の事態を把握できるようインテリジェンスを高めるべき。
- ✓ 民間の力を生かし産業の活性化に繋がる方法としても将来的には柔軟に活用できるのではないか。